


神奈川の研究者紹介

氏名	村井 祐一 (むらい ゆういち)	
現職	田園調布学園大学人間福祉学部社会福祉学科 教授 (博士 (工学))	
主な経歴	拓殖大学大学院工学研究科電子情報工学専攻 (博士後期課程) 単位取得満期退学後、田園調布学園大学専任講師を経て現職	
専攻分野・研究テーマ	地域福祉論、福祉情報論、電子情報工学	
主要業績 (これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等)	<p>【著書】 『福祉・介護の情報学 –生活支援のための問題解決アプローチ』、オーム社、2009 『社会福祉・介護事業現場における個人情報保護と情報共有の手引き』、東京都社会福祉協議会、2006 『利用者支援向上のための社会福祉施設・事業者の情報化 – IT時代の福祉ナレッジマネジメント』、東京都社会福祉協議会、2004</p> <p>【委員・役員等】 川崎市麻生区、横浜市緑区、泉区、青葉区、港北区、東京都瑞穂町社会福祉審議会における地域福祉 (保健) 計画の策定・推進委員 (長)、川崎市子ども・子育て会議会長、相模原市自立支援協議会会長、相模原市障害者福祉計画策定委員長、他</p>	
神奈川県との関わり	神奈川県立横浜南陵高等学校評議員	
メッセージ	<p>【現在、関心をもっている領域】 改正個人情報保護法に適応した地域見守り活動に関する研究、地域包括ケアシステムの構築と推進に関する研究、福祉記録 (相談記録・ケア記録等) の活用に関する研究、福祉広報の在り方に関する研究</p> <p>【神奈川県との連携に期待すること】 2017年5月末の改正個人情報保護法施行によって、地域福祉活動に大きな影響があると想定されます。このような中、地域福祉や地域包括ケア推進に向けた個人情報活用の好事例を生み出すための施策展開や本学との連携を期待しております。</p>	
連絡先	〒 215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘 3-4-1 田園調布学園大学人間福祉学部社会福祉学科 村井研究室 電話：044-966-9211 (大学代表) E-mail：murai@dcu.ac.jp	

神奈川の研究者紹介

氏名	番匠 一雅 (ばんしょう かずまさ)	
現職	田園調布学園大学子ども未来学部子ども未来学科准教授	
主な経歴	拓殖大学大学院工学研究科電子情報工学専攻 (博士後期課程) 単位取得満期退学後、2002年より現職 現在、東北大学大学院教育情報学研究部博士課程後期に在籍	
専攻分野・研究テーマ	教育情報学・アクティブラーニング・キャリア教育	
主要業績 (これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等)	<p>【論文】 『大学における地域貢献の成果について：10年目を迎える「ミニたまゆり」の活動報告』、 田園調布学園大学紀要、Vol10、329-355、2016 『キャリア教育イベントの実践における教育効果の検証「子どもが作る町・ミニたまゆり」 の事例研究』、田園調布学園大学紀要、Vol6、95-115、2011</p> <p>【著書】 シェアハウスで暮らす、誠文堂新光社、2013 こどもがまちをつくる「遊びの都市(まち)・ミニ・ミュンヘン」からのひろがり(56-57)、 萌文社、2010 地域で遊んで学ぶ、キャリア教育(共著)、国土社、2008</p>	
神奈川県と の関わり	平成28年度神奈川県大学発・政策提案制度にて、「神奈川県子ども合衆国」を実現するための制度構築の提案が採択。	
メッセージ	<p>【現在、関心を持っている領域】 児童の職業体験型キャリア教育(ミニたまゆり)についての活動・研究に取り組んでいます。本活動を通じて、神奈川県の子どもたちの職業観の育成に貢献することを目的とし、日々学生とともに奮闘しています。(http://minitama.jp/)</p> <p>また、学習者が店舗運営を目的とし、能動的に企画・運営を行うアクティブラーニング的学習方法は、他国の日本語学習者の日本文化理解に役立つと仮説を立て、ベトナムのフエ外国語大学と協力し、ミニフエと名付けた、日本文化学習活動に取り組んでいます。(http://minihue.com)</p> <p>【神奈川県との連携に期待すること】 大学発・政策提案制度に採択していただき、ミニたまゆりと同様のキャリア教育活動を、神奈川県とともに、県内全域に普及する活動に取り組んでまいります。2年間の実施期間中、大きな成果を残し、本活動が神奈川県の特徴ある教育活動として継続して実施されることを期待しています。</p>	
連絡先	〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1 田園調布学園大学 番匠研究室 電話：044-966-9211 (大学代表) E-mail：bansho@dcu.ac.jp	